

地域コミュニティを考えるシンポジウム

毘沙門台が目指す住民主体のまちづくり 部分最適を全体最適にする取り組み



毘沙門台学区社会福祉協議会

毘沙門台社協の基本的な取組み

居心地の良い美しい街に

- 人口統計データを活用した街づくり
- 住民力アップに向けた施策推進
支え合いの福祉の仕組みづくり
人材発掘と担い手育成の取り組み
- “地域づくり”の基本的な指針 (自立)
自分(達)で出来ることは自分(達)で！
平等：こども～大人まで(自立を目指す)
- 健康キーワードとした施策の展開
街区公園に高齢者向け健康遊具の
設置と活用 (ウォーキングくらぶ)
- 地域資源(学校、医療、介護施設)との連携
小学校・高校との具体的な連携活動
広島共立病院・共立歯科との連携推進

実践している施策の一例

- 年齢別・世帯別データの活用と変化の予測
ライフステージ別課題の分析と対策検討
- 住民向け地域コミュニティ講座の継続
・新任役員向け：毘沙門台のまちづくり講座
- 地域デビュー支援(協同労働 絆くらぶ設立)
- 広報(情報発信)：地域ICT化事業に着手
現在、複数のホームページを運用中
- “五感”で感じる小さな変化の継続発信
- いつまでも元気に活動できる健康づくり
・介護予防体操教室・口腔ケア講座など
- 隣接する社協との協力と連携
・防災訓練、防犯活動、事務局担当者との会議
- 補助金依存の運営から自立運営にシフト

変化する町の状況を数値で知り今後を推計する

区 分	人 口	12歳以下の 子どもの数	高齢者数	高齢化率
毘沙門台 1丁目	1,199人	170人	321人	26.7%
毘沙門台 2丁目	1,952人	175人	846人	43.3%
毘沙門台 3丁目	1,473人	141人	599人	40.7%
毘沙門台 4丁目	939人	63人	426人	45.4%
毘沙門台東1丁目	1,006人	184人	110人	10.9%
毘沙門台東2丁目	367人	41人	76人	20.7%
計	6,936人	774人	2,378人	34.3%

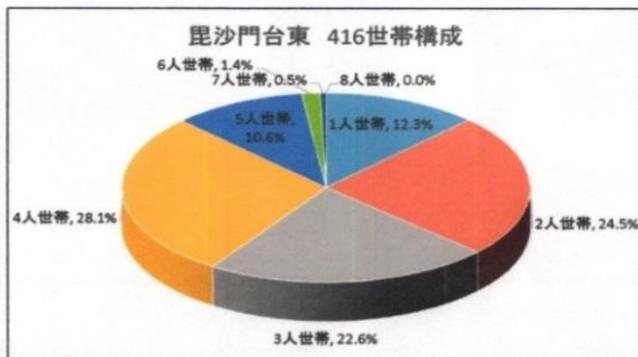
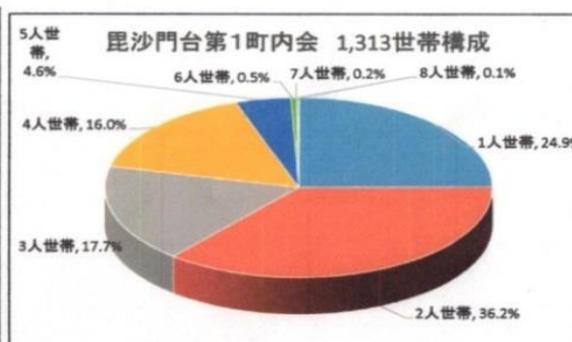
平成31年3月末日現在 日本人世帯のみ

居住地のデータから見える課題を推計し その解決に向けた方向性を考える！

活力と魅力あふれる団地の実現に向けて(検討準備 考え方整理案) 3/3

昆沙門台学区社会福祉協議会
#1グループ 平成年7月14日

5. 町内会世帯構成比較(参考)



【分析】

1. 1人世帯

- (1)第1町内会 24.9%
- (2)第2町内会 24.3%
- (3)東町内会 12.3%

2. 2人世帯

- (1)第1町内会 36.2%
- (2)第2町内会 40.5%
- (3)東町内会 24.5%

3. 3人世帯

- (1)第1町内会 17.7%
- (2)第2町内会 18.6%
- (3)東町内会 22.6%

4. 4人世帯

- (1)第1町内会 16%
- (2)第2町内会 11%
- (3)東町内会 28.1%

5. その他(5人世帯)

- 第1(4.6%)、第2(5.1%)
東(10.6%)

□ ライフステージ毎の課題（例）

ライフステージ	乳幼児 学童思春期	青年期	壮年期	高齢期
	妊娠出産乳幼児期	社会的自立期	働き盛り期	充実期
	自己形成期（6歳～）			前期高齢・後期高齢
年齢区分	～20歳	～40歳	～65歳	66歳～
昆沙門台町内会年齢別割合	19.3%	15.2%	30.1%	35.4%
第二町内会年齢別割合	15.7%	14.3%	30.7%	39.3%
東町内会年齢別割合	28.9%	21.3%	37.6%	12.3%
暮らす・家庭、家族		結婚	教育	子供独立
		出産	子供独立	孫誕生
		育児	離婚	配偶者死別
		教育		
		離婚		
住み方・住宅		住宅購入	住宅ローン完済	子ども支援
		リフォーム	リフォーム	リフォーム
				住宅売却
				同居
				リバースモーゲージ
病 気・突発事故等		病気・怪我	病気・怪我	病気・怪我
		災害	災害	災害
			介護	介護
			相続	相続
			親の葬儀	葬儀

SWOT分析の手法を活用して

町（地域）を客観的に評価し、課題を共有

プラス要素

強み（団地の環境）

自然豊かな環境（戸建住宅の団地）
社協・自治会の良好な協力体制
自治会加入率の高さ、住民意識
文教環境（小・中・高等学校）との連携
安全な町（犯罪発生件数の少なさ）

機会（環境と人材）

恵まれた地域資源の再発見と活用
役員以外の人材発掘と関係づくり
社協構成団体を巻込んだ企画の推進
昆小生徒と父兄を巻き込んだ愛着の形成

マイナス要素

弱み（変化への対応）

高齢化と少子化の同時進行
団地特有の勾配（高齢者の移動手段）
脆弱な福祉施設
役員の「担い手」の人材不足
社協組織の弱体（担い手の高齢化）

脅威（一体感と絆のゆるさ）

法律や制度の改変（介護、医療費の負担増）
過度な個人主義の増加
一人暮らし、老老介護、認認介護の増加
無関心世代の増加
個人情報への壁（潜在化）
男性の地域への参画意識

内部環境

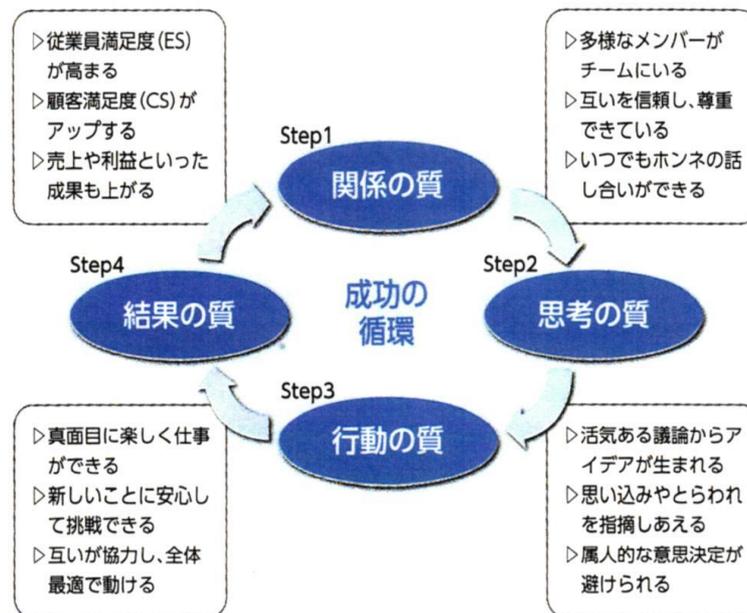
外部環境

毘沙門台が目指しているクロスSWOTの視点 チームの意識を高める話合いのプロセス

●戦略立案に役立つクロスSWOT

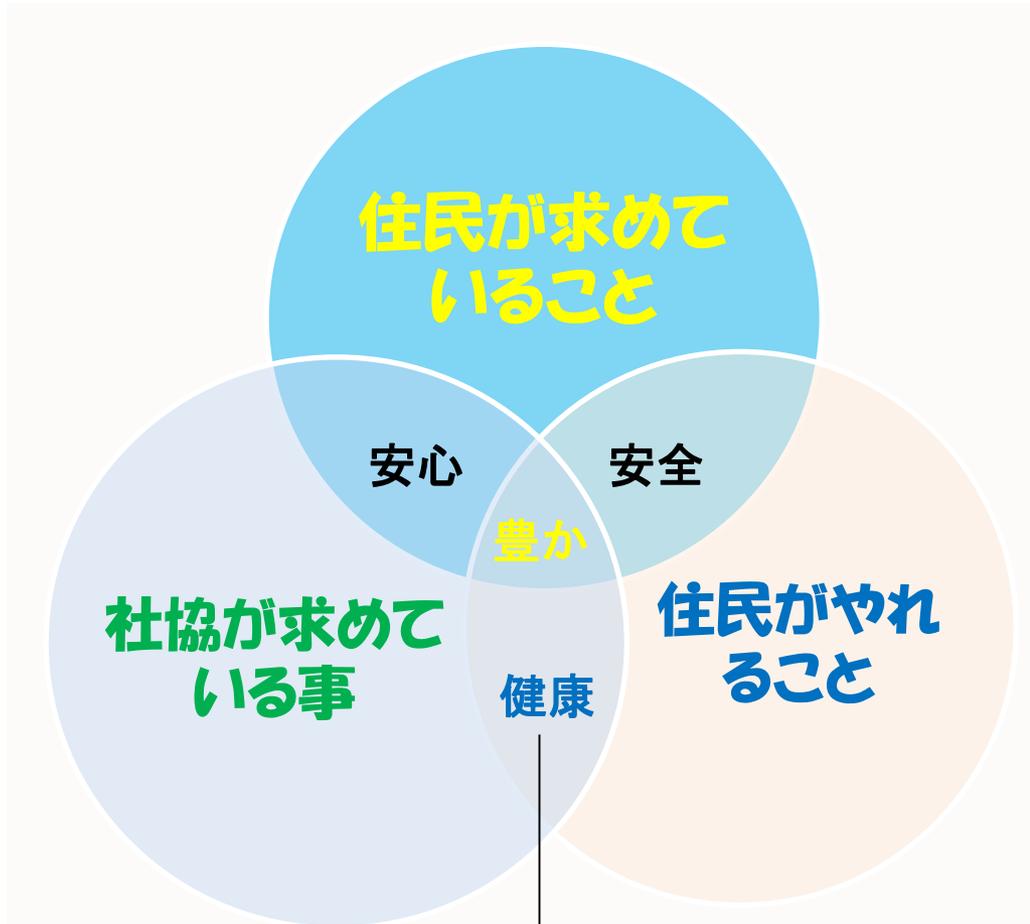


●みんなで成功の循環を回そう

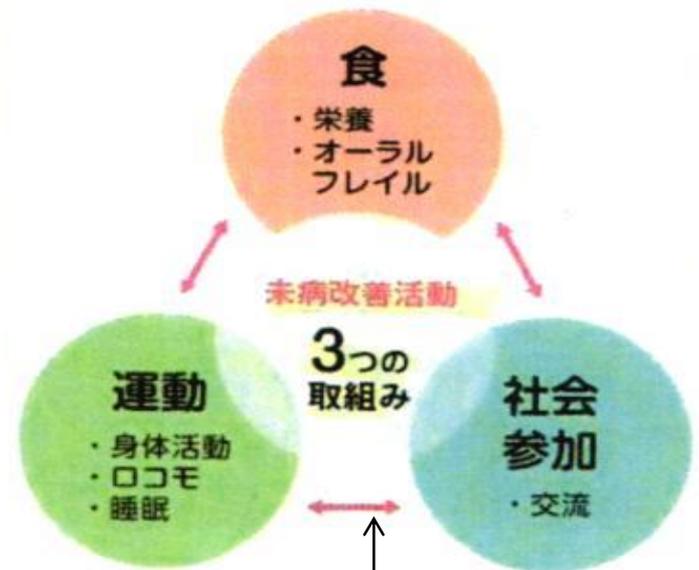


資料出所 堀 康俊 著「チーム・ファシリテーション」

地域活性化に向けたキーワード(例)



健康維持の施策を推進



地域課題の解決に向けたアプローチ

問題解決型アプローチ

- ↓ 問題の発見
- ↓ 原因の探索
- ↓ 解決策の立案
- ⇒ 実施と評価(結果検証)

目標達成型アプローチ

- ↓ 目標の設定
- ↓ 現在の施策
- ↓ 追加の施策
- ⇒ 実行計画の実施

対立解消型アプローチ

- ↓ 対立の整理
- ↓ 背景の理解
- ↓ 統合的目標の設定
- ⇒ 解決案の策定と実施

構造変革型アプローチ

- ⇒ システムの分析
- ⇒ 原型の把握
- ⇒ 破壊策の立案
- ⇒ 実行計画の策定

団地の不都合を強みに変える取り組み

- 居心地の良い団地の環境整備
- 環境が“人”育てる視点での取り組み
- 協同作業が連帯感や地域への愛着を形成させる施策の一例。

遊休地の花壇づくり

四季の花が楽しめる花壇に

花の散歩道による健康づくり

街区公園への高齢者向け健康遊具の配備を広島市に要請し整備完了

- 施設内の菜園、花壇の整備 継続
- 愛着と誇りの持てる まちづくり

● 団地内公園花壇の一例



街区公園の高齢者向け遊具の整備 「坂道を楽しみながら健康づくり」

毘沙門台
いきいきウォーキング

9つの公園をめぐる毎日元気に！

効率的に脂肪を燃焼するには、パワートレーニング（無酸素運動）の後にランニングやウォーキング（有酸素運動）を行うと効果的です。公園の遊具でトレーニングを行い、次の公園までの距離をウォーキングすることで、より高い運動効果が得られます。また、ウォーキング後に公園で休憩やストレッチを行うことも効果的です。

有酸素運動
(ランニング・ウォーキング)

無酸素運動
(トレーニング)

※ウォーキング 70m/分と設定しています。

おすすめのウォーキングコース
(各約40分)

1	毘沙門台南第三公園	230m	3分
2	毘沙門台南第二公園	480m	6分
3	毘沙門台南第三公園	480m	6分
4	毘沙門台南第四公園	570m	8分
5	毘沙門台南第五公園	350m	5分
6	毘沙門台南第二公園	240m	3分
7	毘沙門台南第一公園	310m	4分
8	毘沙門台南第三公園	280m	4分
9	毘沙門台南第四公園		

ゴール

スタート

ウォーキングコース



交流拠点「ふれあいセンター絆」 活性化の視点と自立運営

「旧消防職員待機住宅」を地域活動の拠点として活用



ひとり暮らし高齢者の生活支援

- 日中滞在型の遊び室
- 空き家・終活の相談

子育て世帯の支援

- 放課後の子どもの居場所づくり

地域住民の交流促進

- 住民サロンの開催
- 花と野菜の栽培

**関心のあるテーマに気軽に参加できるサロンを提供
それを地域の全体最適につないでゆく視点が大切。**

ふれあいセンター絆定期開催行事
(1/2)

1	モーニングカフェ	毎週土曜日
2	そば打ち見学・ 試食会	毎月第2・4 月曜日
3	健康体操 おれんじカフェ	毎月第2・4 木曜日
4	歌声サロンと 交流ティサロン	毎月第2・4 土曜日
5	多根 直子さんの ラジオ体操教室	毎月第1・3 木曜日
6	猫 と 天使 癒しマルシェ	毎月第4 月曜日
7	囲碁将棋・麻雀	毎週月曜日

ふれあいセンター絆定期開催行事
(2/2)

8	折紙教室	毎月第2水曜日 第4土曜日
9	フラワーアレンジメント 教室	毎月第4水曜日
10	小物づくり教室	毎月第2・4土曜日
11	野菜づくり実践講座	毎月第1・3水曜日
12	パソコンで困ったを 解決するPC教室	毎月第3水曜日
13	子ども英語教室	毎月月曜日
14	住民の落語会	四半期ごと

健康・福祉講座

健康・保健・終活談室
特定健診の受診啓発
口腔フレイルの啓発
ウエルネス講座ほか

1	健康まちづくり	広島共立 病院
2	認知症サ ポーター 養成講座	大学と連携
3	健康講座	地域包括 C
4	団地活性化 すごろく	郊外団地 NW協議会

日ごろの交流から協同労働につなげる。



メンズサロンは毎回あたらしい発見の場



野菜づくり講座と敷地を活用した実習→収穫一部をモーニング食材に提供



2. びしゃもん台 絆ぐらぶの紹介

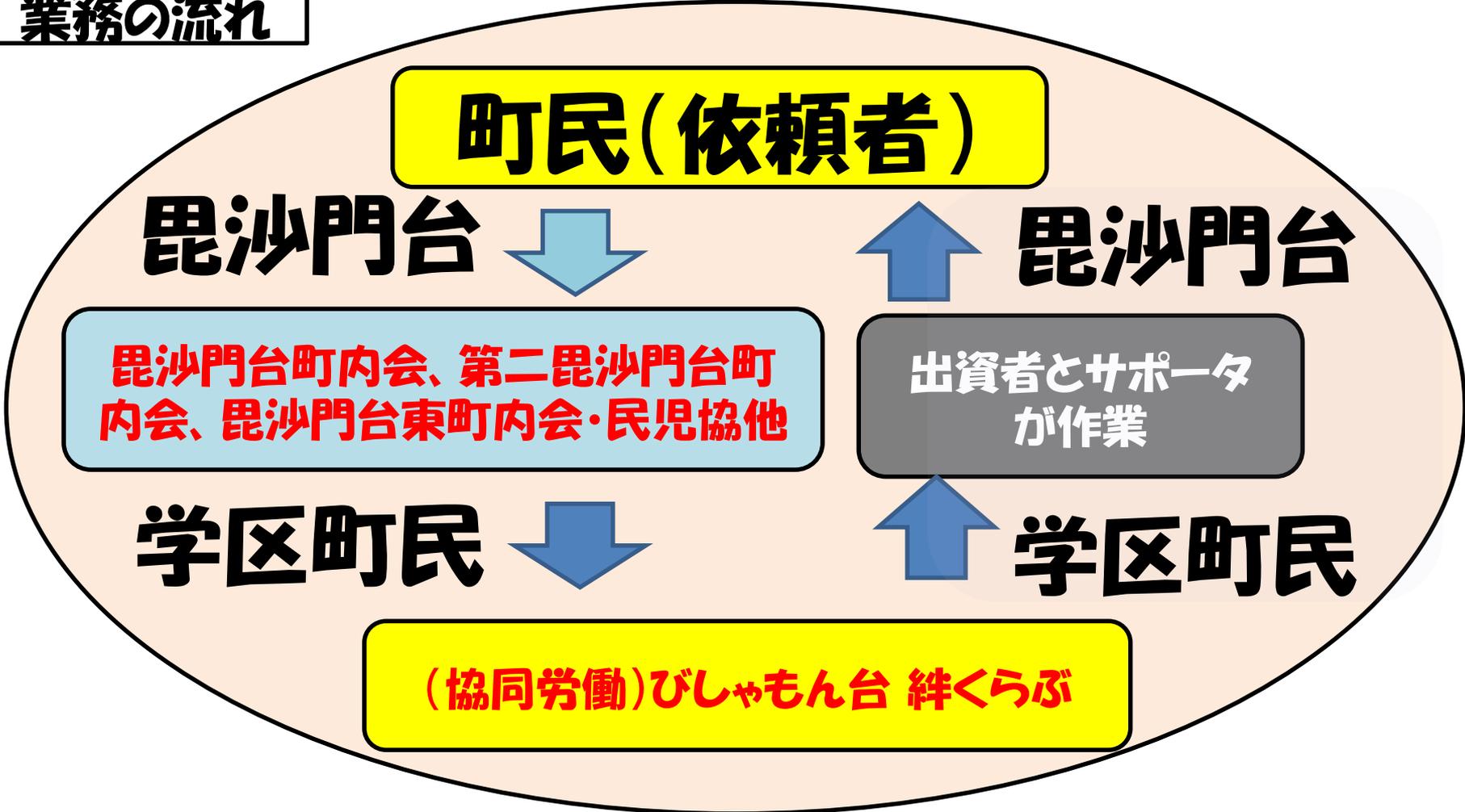


出資者の構成

		総会時	現在	増減
1	出資者数	29名	38名	9名
2	出資者を含む働く人	29名	59名	30名
3	出資しないで働く人	0名	21名	21名

3. びしゃもん台 絆くらぶの仕組み

業務の流れ



4. びしゃもん台 絆くらぶの活動状況



1. 活動状況

項番	作業名	令和2年度		令和3年度		備考
		依頼者数	件数	依頼者数	件数	
1	銘板作成	7	34	7	20	銘板、ステッカー
2	網戸・障子張替	51	120	16	25	障子、網戸
3	簡易剪定	15	150	15	15	簡易伐採
4	包丁・鋏砥	15	26	5	8	包丁、苅込鋏砥
5	高圧洗浄	20	25	—	—	高圧洗浄
6	サッシ交換	9	67	2	2	サッシ、窓ガラス、水道廻り等
7	簡易作業	12	24	8	8	家財運搬等
8	門松	9	14	7	14	高校生と連携 (伝統文化の継承)
9	消火器、火災警報器	25	42	61	127	防災連と連携
10	非常食	19	130	—	—	防災連と連携
11	付添送迎サービス	—	—	3	10	
12	ドア楽	—	—	23	90	
13	体操DVD	—	—	121	960	
14	その他	26	47	8	8	電気・照明、大作業
	合計	208	679	276	1,277	

目標：地域住民のつながりが豊かな街の実現

- 「一体感と愛着の形成をどのように実現するか？」
五感で感じる豊かな街づくり（共同作業の機会づくり）
- **住民の“つながり”・“信頼と絆”**を**一体感や豊かさ**に
基本条件はお互いの信頼（親子三代の交流機会を重視）
身体的・精神的・健康も豊かさの視点で視る
- **顔と名前の一致** ⇒ **見慣れた顔、聞きなれた声**が
信頼感を形成する！
- **地域に誇りと愛着**が持てることが**コミュニティの基礎**

本日のまとめ

運命共同体として、さらに信頼と一体感の形成を目指す。

「ひと」と“ひと”の関係を つながりから 信頼と絆に
信頼関係を深め → 「絆」の輪を広げる。

「ひと」と出会い、集える「場としての拠点」の充実



毘沙門台に住んでみたい、住んでよかった毘沙門台を実現

継続的に取組みを通じて資産価値を高める。

住民が生き方を選択でき、若い世代も、お年寄りも生き生きと暮らせ、
終末を温かく看取ることのできる団地の実現をしたい。